

取れたての山菜楽しんで



旬を迎え、店先に並ぶ取れたての山の幸—浜松市天竜区水窪町の「みさくぼ路の里」

天竜区 水窪で収穫シーズン

浜松市天竜区水窪町の山中ではタラの芽やウド、ワラビなど山菜の本格的な収穫シーズンを迎えている。旬の味を求め、地場産品の売店には市内外から行楽客が訪れている。

水窪町森林組合売店「みさくぼ路の里」には、地元住民から仕入れた取れたての山の幸が並ぶ。フキやコゴミ、コシアブラ、タケノコなどが不定期で数種類入荷し、100円〜500円ほどの手頃な価格で販売している。同店によると、今年は雨と暖かな気候の影響で例年よりも旬が10日程度早く、4月末までは続く見込みという。店頭での購入のほか、注文もできる。問い合わせは同店へ電053(987)1921へ。

同町の地場産品直売所「国盗り」でも販売している。問い合わせは同所へ電053(987)1212へ。

2015年4月18日 朝刊 西部版

①水窪町で取れる山菜を4つ書きましょう。

②今年、山菜が早く採れるようになった理由を書きましょう。

③和食に使う野菜を書きましょう。

年 組 名前

(小学校中学年以上 社会・総合、小学校高学年 家庭科)